

世界で **ワクチンがない** ために  
命を落とす子どもは **1日4,000人**

※出典 WHO/UNICEF「世界予防接種データ」より



あなたの支援を待っています。



ラオス北部の山岳地帯にあるヒエン郡の保健所にて、全国子ども保健日キャンペーンでの活動。都市部以外でのインフラが整っていない場所での活動も重要となります。

## ポリオの脅威と現状

ポリオは主に5歳未満の子どもがかかるウイルス感染症です。

治療方法はなく、予防のみが唯一の解決法で、

世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)は1994年の設立から

皆さまのあたたかいご寄付を途上国へ…ポリオワクチンに換えて支援してきました。

1988年時点で125カ国だったポリオ常在国は「世界ポリオ撲滅イニシアティブ」に基づく、

継続的な支援活動の成果として2016年時点では3カ国にまで減少しました。

私たち JCV はアジアの一員として義務を果たすべく、アジアの開発途上国…

ミャンマー、ラオス、ブータンに加え、国連からの支援要請があった

南太平洋のバヌアツを中心に継続的な支援活動を実施してきました。



## 継続した支援

これが大切な理由はポリオが強力な感染症であることです。最悪の場合、感染は国境を越え新たな脅威を産み落とす場合もあります。ナイジェリアにおいては2014年、すでにポリオ患者ゼロとなりポリオ常在国から外れていましたが、2016年には再発してしまいました。継続したワクチン接種によるポリオの封じ込めこそがポリオの撲滅への道であると考えます。

今でも5人に1人の子どもは定期ワクチンが受けられていません。そしてワクチンがないため命を落とす子どもは1日4,000人(出典:WHO/UNICEF「世界予防接種データ」より)。

とりわけ紛争等による治安悪化、ライフラインの寸断、衛生状態の悪化等の問題を抱える途上国の子どもたちはあなたの支援を必要としています。



ラオス北部の山岳地帯にある人口1,000人のバケオ村。保健所から25km離れた場所で、ワクチン接種は年4回行っております。継続した支援活動で感染症の封じ込めを目指しております。



あなたのおかげで救われました。



**100円**の募金で  
救うことのできる命は **5人**

※ポリオワクチン換算

## ワクチンで救われた命

皆さまからの成果として継続した支援を実施しているミャンマーとブータンはポリオ撲滅から2年が経ちました。皆さまの寄付とお気持ちがミャンマーとブータンの将来を担う子どもたちを守り続けています。

### ■2015 支援供与実績

ミャンマー	・経口ポリオワクチン <b>2,328,000</b> 人分
ラオス	・BCG ワクチン <b>200,000</b> 人分 ・MR (はしか、風疹) ワクチン <b>125,000</b> 人分 ・TD (破傷風、ジフテリア) ワクチン <b>200,000</b> 人分 ・注射器・セーフティボックス(使用済み注射器回収箱)
ブータン	・BCG ワクチン <b>92,000</b> 人分 ・経口ポリオワクチン <b>106,000</b> 人分 ・MMR (おたふく風邪、はしか、風疹) ワクチン <b>74,000</b> 人分 ・TD (破傷風、ジフテリア) ワクチン <b>164,000</b> 人分 ・DPT (ジフテリア、百日咳、破傷風) ワクチン <b>36,000</b> 人分 ・B型肝炎ワクチン <b>27,000</b> 人分 ・アイスライン保冷庫 <b>2</b> 台/注射器
バヌアツ	・五価(ジフテリア、百日咳、破傷風、B型肝炎、髄膜炎桿菌b型(Hib)による細菌性髄膜炎)ワクチン <b>33,999</b> 人分 ・MR (はしか、風疹) ワクチン <b>52,000</b> 人分 ・出張ワクチン接種、保護者への啓発教育、注射器、セーフティボックス(使用済み注射器回収箱)
パキスタン	・直接運転式ソーラー保冷庫 <b>11</b> 台、発電機 <b>11</b> 機、ワクチンキャリアー <b>2,640</b> 台

※人数は提供した各々のワクチンの対象者数を合計した延べ人数です。

途上国では私たちが想像しがたい現実があります。

私たち日本人がアジアの一員として未来ある子どもたちに何が残せるのか？

私はワクチン支援がその答えだと考えています。

ポリオ根絶を目指して皆さまのご支援を心よりお待ちしております。



ワクチン大使  
竹下 景子さん

薬樹株式会社 様

このたびは、世界の子どもにワクチンを 日本委員会の活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

皆さまのご支援により、より多くのワクチンを計画的に途上国の子どもたちに贈ることができます。

世界の子どもにワクチンを 日本委員会は、これからもワクチンさえあれば助かる子どもたちの命と健康を守るために、援助活動を続けてまいります。

今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人  
世界の子どもにワクチンを 日本委員会  
理事長 細川 佳代子